

領域：	パブリック、ビジネス		
テーマ：	政策とビジネス		
担当者名：	佐藤治正		
開講時期：	後期：水曜 4・5・6限	募集定員：	25名
内容：	<p>現実社会から学ぶ。政策とビジネスをリンクさせた形で、経済社会に対する理解を深める。プレゼンが多い。WBSを見る必要がある。</p> <p>各産業には、関連する法律、規制などがあり、政府は広く競争促進政策あるいは産業政策を実施し、市場に影響を与えようとしている。また、各企業は、与えられた市場環境の下、様々なビジネスに関する意思決定を行っている。このプロジェクトでは、政府の政策と企業の意思決定・ビジネスについて学ぶ。</p>		
到達目標：	<p>本講義に関する到達目標:対象となる業界の市場環境、政府の政策並びに企業戦略とビジネスモデルについて、基本的な議論ができる程度の知識、考察力を養う。個人・複数のグループで特定の業界について関連する政策やビジネスモデルについてのテーマを選択し、プレゼンの準備を行う。プレゼンの機会が多く、プレゼンを通じて、思考力、コミュニケーション力を鍛える。</p>		
講義方法：	<p>講義は全体の1/3程度で、多くは学生にプレゼンテーションを実施する。プレゼンテーションとディスカッションを通じ、各産業・政策・ビジネスに関し、少し深く考え理解することができる。個人、グループによるプレゼンが中心となる。毎年、模擬株主総会、バーチャル株投資を実施している。</p>		
準備学習：	WBS(テレビ大阪)を毎日見ること。日経新聞等の記事を読む努力をすること。		
成績評価：	プロジェクトへの出席、参加度合い、学習の姿勢等を総合的に評価します。		
欠席基準：	遅刻2回で欠席1回扱いとする等詳細は、最初の授業で告知する。なお、授業実施回数の3分の1欠席すると、成績評価は不可とする。		
講義構成：	<p>個人、グループによるプレゼンが中心となる。雑誌の特集、新聞記事やDVD等を用い、個別の産業におけるビジネスや政策に関し、基本的な知識を習得する。最終プレゼンは、平生セミナーハウス等(白川台)で合宿形式で実施する可能性が高い。毎回個人プレゼン及びチームプレゼンの評価を授業・HPを通じてフィードバックしている。</p>		
履修条件：	特になし。		
推奨科目：	「経済学入門Ⅰ」及び「経営学入門」を修得していることが望ましい。		
選考方法：	志望理由書、経済学入門Ⅰ等関連科目の成績		
備考：			
説明会：			